

特別徴収することができない方がいるときは..

給料日の間隔が一月を超えるなどの理由により、個人住民税を特別徴収できない従業員の方がいる場合は、給与支払報告書とともに、「普通徴収切替理由書(兼仕切紙)」を提出してください。

用紙は、宇都宮市で発行している「特別徴収のしおり」をご覧くださいか、宇都宮市のホームページからダウンロードしてください。

「普通徴収切替理由書(兼仕切紙)」の提出がない場合は、特別徴収になります。

「普通徴収切替理由書(兼仕切紙)」の記載例

普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

| | | | |
|-------|--|------|-------|
| 市区町村名 | 宇都宮市 | 指定番号 | 12345 |
| 事業者名 | 〇〇〇〇株式会社 | | |
| 符号 | 普通徴収切替理由 | 人数 | |
| 普A | 総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数) | | 人 |
| 普B | 他の事業所で特別徴収 (乙欄該当者など) | | 人 |
| 普C | 給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が97万円以下) | | 人 |
| 普D | 給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない) | 1 | 人 |
| 普E | 事業専従者 (個人事業主のみ対象) | | 人 |
| 普F | 退職者、退職予定者(5月末日まで)及び 休職者 | 2 | 人 |
| 合計 | | 3 | 人 |

① 普通徴収に切り替える場合は、「給与支払報告書(個人別明細書)」の摘要欄に、必ず符号(普A～普F)を記入してください。

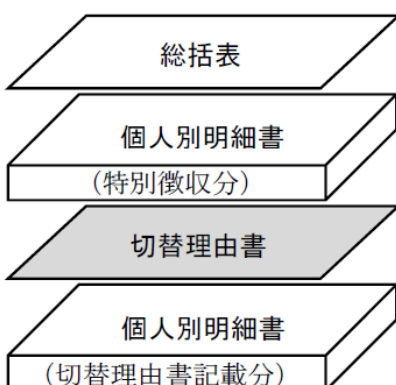
なお、eLTAXにより給与支払報告書を提出する場合は、個人別明細書の摘要欄に、必ず切替理由の符号(普A～普F)を全角で入力し、「普通徴収」欄にチェックしてください。この場合、紙面での提出は不要です。

② 普A～普Fの6項目以外の切替理由は認められません。

③ 合計の人数は「給与支払報告書(総括表)」の各市町への報告人員のうち、「10 報告人員 普通徴収」欄に記載した人数と一致します。

- 「普通徴収切替理由書(兼仕切紙)」を普通徴収に切り替える方(特別徴収できない方)の個人別明細書の上に挿入し、提出してください(提出時の綴り方等は、下図をご参照ください。)
- 「普通徴収切替理由書(兼仕切紙)」により普通徴収への切り替えを申し出た場合でも、確認の結果、特別徴収になる場合があります。

〈提出時の綴り方〉



〈給与支払報告書個人別明細書 抜粋〉

| | | | | | | | | |
|-------------------------|-----------|-----------|------------|-------------|-------------|--------------|---|---|
| 社会保険料等の金額 | | 生命保険料の控除額 | | 地震保険料の控除額 | | 住宅借入金等特別控除の額 | | |
| 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| (摘要) | | | | | | | | |
| 普F 令和5年3月31日退職予定 | | | | | | | | |
| 生命保険料の金額 | 新生命保険料の金額 | 旧生命保険料の金額 | 介護医療保険料の金額 | 新個人年金保険料の金額 | 旧個人年金保険料の金額 | 受給者生年月日 | | |
| 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 年 | 月 | 日 |
| 氏名 | 姓 | 名 | 姓 | 名 | 姓 | 名 | 姓 | 名 |
| 太郎 | 次郎 | 三郎 | 四郎 | 五郎 | 六郎 | 昭和 | 5 | 3 |
| 退職 | 退職 | 退職 | 退職 | 退職 | 退職 | 年 | 月 | 日 |
| 退職 | 退職 | 退職 | 退職 | 退職 | 退職 | 4 | | |

乙欄適用又は退職年月日の記入があれば、符号の記入は不要です。退職予定者は、退職予定日を摘要欄に記入してください。